

みんなが知らない!? キャラクター版権タイトルの作り方

CEDEC2009 2009/9/2_Sat



株式会社サイバーコネクトツー

代表取締役 松 山 洋



株式会社サイバーコネクトツー

ディレクター下田星児

■お知らせ



このマークのある スライドは撮影禁止です



■アジェンダ

16:30 ▼ 16:45	第1部 (15分)	【入門編】版権タイトルの基礎知識
16:45 ▼ 17:15	第2部 (30分)	【実践編】版権タイトルならではのゲームデザイン ①監修のチェックポイント ②版権に適した遊びの設計 ③同業者によく聞かれる質問
17:15 ▼ 17:25	第3部 (10分)	環境とまとめ
17:25 ▼ 17:30	(5分)	質疑応答





[入門編] 版権タイトルの基礎知識

第1部

【入門編】版権タイトルの基礎知識

- ■版権タイトルとオリジナルタイトルの違い
 - 1版権実績が既にある。

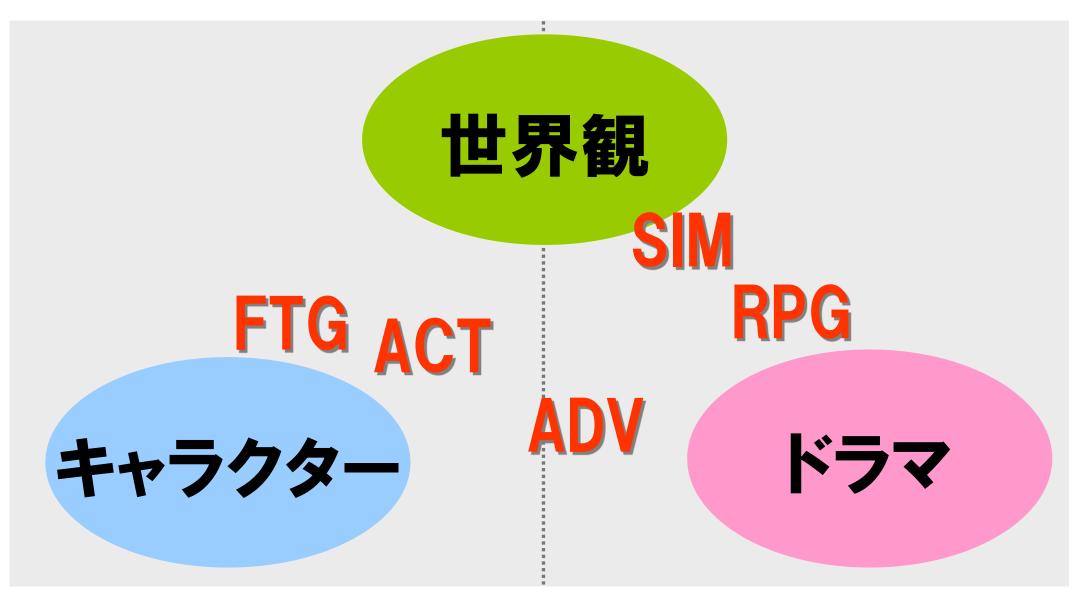
版権=マンガ・アニメ・映画・TV番組

- ⇒ ターゲットが明確
- ⇒ プロモーションがしやすい
- ②様々な監修がある。 版元=出版社・TV局・アニメ会社・原作者
 - ⇒ 原作設定に準拠
 - ⇒ 原作の世界、キャラを軸に広げる作り
 ・・・・if要素、原作再現



【入門編】版権タイトルの基礎知識

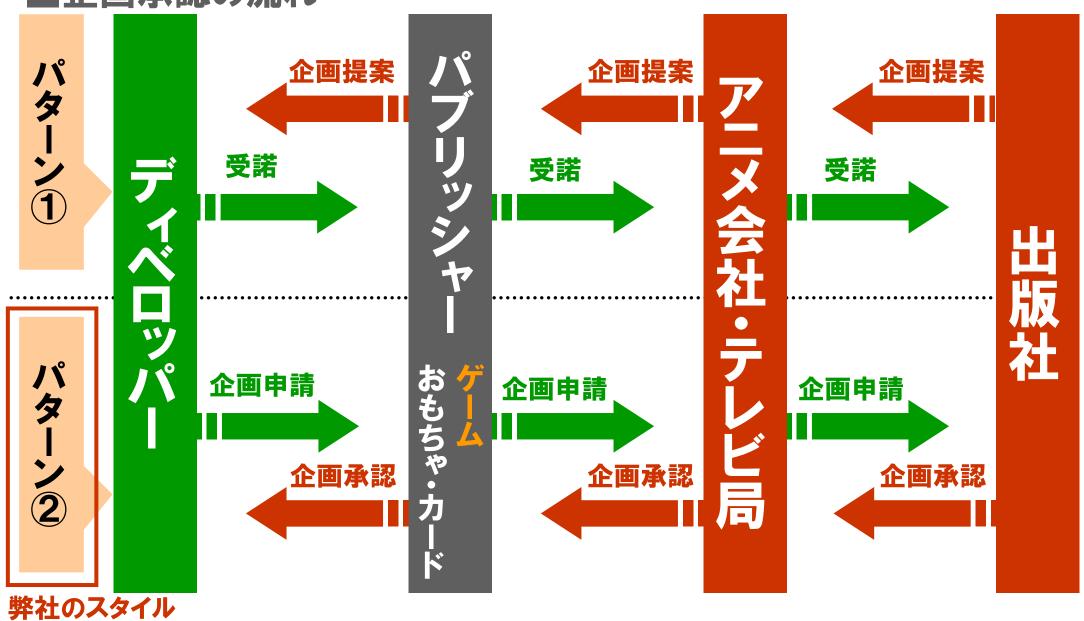
■版権の3大要素とゲームジャンル





(入門編)版権タイトルの基礎知識

■企画承認の流れ





【入門編】版権タイトルの基礎知識

■本講演の趣旨

現在、版権タイトルを制作したいと思っている方

待っていれば話をもらえる?

⇒答えはNOです。

手をあげれば話をもらえる?

⇒答えはNOです。



どういった準備・心構えが必要かをお話します。





【実践編】 版権タイトルならではのゲームデザイン

第2部

第2部

【実践編】版権タイトルならではのゲームデザイン

1 監修のチェックポイント

2版権に適した遊びの設計

3同業者によく聞かれる質問



- 1 監修のチェックポイント
- ■監修の座組み

一次監修(出版社)

大きいチェック

キャラクター・遊び・世界観・脚本(プロット)if要素の方向性



● 原作準拠・if要素・オリジナル要素

二次監修(アニメ会社)

細かいチェック

if要素の最終確認・脚本の最終台本・絵コンテ・技の表現



▶セリフ・細部にわたる演出



|監修の座組み

企画

41

企画審査



武武

企画審査

- ・企画内容【ターゲット・作品世界・タイミング】
- ・プリプロROM
- 発売予定日

制作の中盤から後半は、毎週監修が行われる

- ・キャラクター "グラフィックモデル"
- ・遊び"作品世界"
- •背景"設定準拠"
- ·if要素の方向性

二次監修

- ·if要素の最終確認
- ・脚本の最終台本
- 絵コンテ
- ・技の表現



■キャラクター

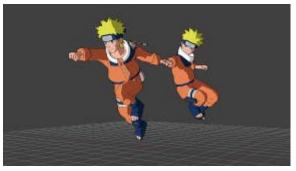
※このスライドにはムービー・監修用資料が添付されていましたが、 都合により、添付することができません。

・3Dモデル: 設定に準拠しているか?(造形・頭身バランス・色設定 etc)

・モーション: キャラ固有の癖、利き腕は?

⇒専用のモデル・モーションビューアを作成。









一遊び

※このスライドにはムービー・絵コンテ資料が添付されていましたが、 都合により、添付することができません。

・アクション: そのキャラクター"らしい"かどうか。

⇒ゲームシステムそのものが、原作世界に根付いているか?

・技: 原作での強弱関係、TVアニメの表現手法とのすり合わせ。

⇒絵コンテの段階からアニメ会社様による監修

⇒技ビューアによる実際に動いている絵の監修







■背景

※このスライドには監修用資料が添付されていましたが、 都合により、添付することができません。

・ステージモデル: 設定に準拠しているか。

(文明レベル、技術体系、建造物位置関係etc)

⇒ステージ作成後、資料や実際のゲーム画面で監修。



- 1 監修のチェックポイント
- ■傾向と対策

※このスライドには監修用資料が添付されていましたが、 都合により、添付することができません。

①設定資料や参考資料を、データベース化している。

②監修結果後の資料や指摘された内容を データベース化し、同じ指摘を受けないようにしている。



第2部

【実践編】版権タイトルならではのゲームデザイン

1監修のチェックポイント

2版権に適した遊びの設計

3同業者によく聞かれる質問



- 2版権に適した遊びの設計
- ■ゲームデザイン
 - 1キャラクター体験

プレイアブルキャラクターで○○ができる!

2原作再現

原作のあの名シーンが再現できる!

③if要素

このキャラとあのキャラの夢の競演!

ユーザーの第一要求

企画書に記載される順番も上記の通りです。

キャラクターを使用して、どのようにゲームを動かすか?

ゲームデザイン



■キーワード

木ノ葉の里 特徴的な登場人物) 火の国 下忍 忍者学校 手裏剣 中忍試験 イチャイチャパラダイス 落ちこぼれ 鈴取り 仲間 EI ハーレムの術 やまなか花 コピー忍者 おれは復讐者 火影 壁走り 上忍 おいろけの術 任務 ビビリ君 写輪眼 忍具 ゲジマユ 忍道 ウスラトンカチ 影分身の術 (スリーマンセル) ガルBポテート 内なるサクラ 蛇 あきらめねぇド根性 忍識札 **一森の中を疾走する** 幻術 運命 口寄せの術 ガマオヤビン 水上歩行 強敵(ライバル) \門遁甲 木ノ葉崩し 万華鏡写輪眼宗家と分家 蛞蝓 師弟 音 三竦み 伝説の三忍 呪印状態2 蝦蟇 血継限界 白眼 封印術 うちは一族 終末の谷 写輪眼 額当て 千鳥 VS 螺旋丸



■キーワード

「特徴的な登場人物」「チャクラ」「手裏剣」「壁走り」

⇒キャラクター表現

直感的でド迫力なキャラクター表現ができるゲームを目指す

⇒ ○ 対戦アクション

直感的な操作で キャラクターの個性を表現できる。 "このキャラクターで ○○をしてみたい!"という、 ユーザーの要求につながりやすい



$\Rightarrow \triangle RPG$

ユーザーの要求につながりにくい



■キーワード

「仲間」「強敵(ライバル)」「スリーマンセル」「繋がり」

⇒スリーマンセルシステム

仲間や強敵(ライバル)と協力して闘う、最大3対3のチームバトルが可能

原作再現





▲ リーダーのセリフはキャラクターによって変化 ▲



■キーワード

※このスライドにはコミック、テレビアニメ素材・ムービーが添付されていましたが、 都合により、添付することができません。

「忍術」 「終末の谷」 「千鳥 vs 螺旋丸」

⇒忍術相殺システム

サスケ奪回編の「千鳥 vs 螺旋丸」のような、忍術同士のぶつかり合い

原作再現









■キーワード

※このスライドにはムービーが添付されていましたが、 都合により、添付することができません。

「九尾状態」 「八門遁甲」 「呪印状態2」

⇒覚醒システム

ピンチの時にキャラクターの潜在能力を解放して、形勢逆転を狙う

原作再現







覚醒すると、見た目や技が変化するキャラクターが存在



■キーワード

「木登り」「修業」「任務」「森の中を疾走する」

⇒ミニゲーム

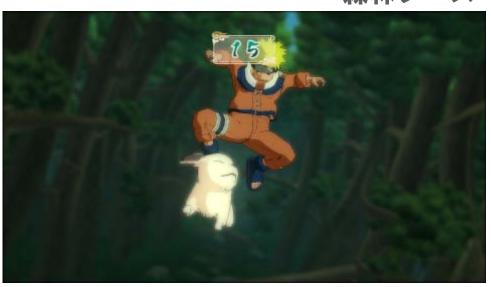
木登り修業や追跡・捕獲任務など、原作のシチュエーションを体験できる

原作再現

木登り修業

森林レース





■弊社のスタイル

バトル

キャラクター

- ・プレイアブル 25名
- ・覚醒キャラ 5名
- ・サポート専用 10名

バトルシステム

- ・スリーマンセル ・忍術
- ・サポート・忍術相殺
- ・忍具・奥義
- ・壁バトル・覚醒

ドラマ

シナリオ

・下忍修業編~サスケ奪回編

ステージ

・木ノ葉の里

任務 全101個

・バトル

・ボスバトル

・木登り

- ・森林レース
- ・おつかい
- ·etc

バトルとドラマの華麗なる融合

+



②版権に適した遊びの設計■まとめ

その版権タイトルにしかできないゲームデザインであるべき。



第2部

【実践編】版権タイトルならではのゲームデザイン

1 監修のチェックポイント

2版権に適した遊びの設計

③同業者によく聞かれる質問



- 2版権に適した遊びの設計
- ■同業者によく聞かれる質問

Q1.設定はもらえる?

A1.放送済みのアニメ設定はもらえます!

マンガ設定はありません!



- 2版権に適した遊びの設計
- ■同業者によく聞かれる質問

Q2.それ以外の参考資料として もらえるものは?

A2.基本ありません。

弊社では、アニメDVD・雑誌・単行本を 全部買っています。



- 2版権に適した遊びの設計
- ■同業者によく聞かれる質問

Q3. マンガの絵を素材として使用してもOKですか?

A3.超絶NGです!

ゲームソフトの中にマンガ原作素材を 入れる(転用する)ことは絶対にNGです。



- 2版権に適した遊びの設計
- ■同業者によく聞かれる質問

Q4.その他で困ることはありますか?

A4-1.テレビ放送スケジュールによって制作スケジュールが変動する。

A4-2.世の中の事件によって 仕様が左右される。





環境とまとめ

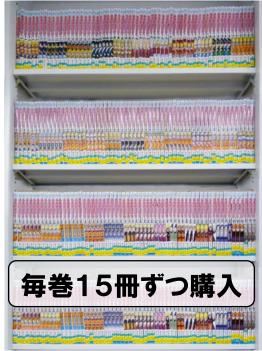
第3部





サイバーコネクトツーの取り組み





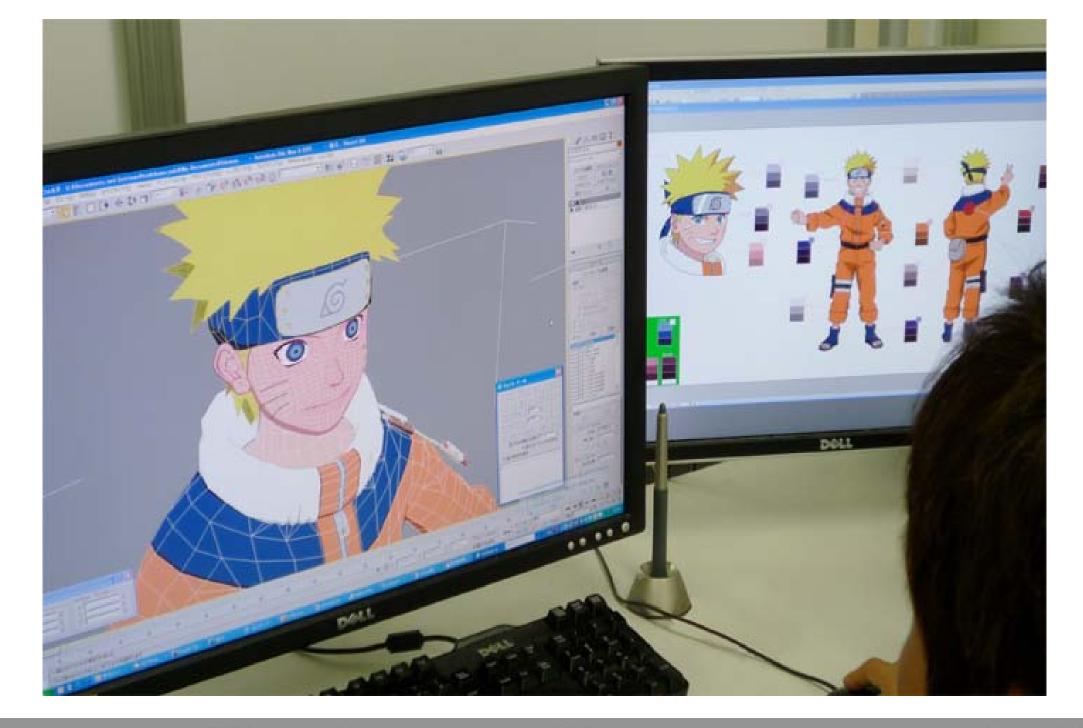










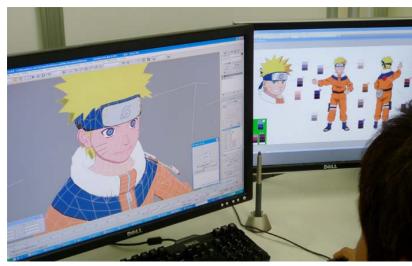




サイバーコネクトツー環境















サイバーコネクトツー環境









最後に・・・

CEDEC2009

■弊社実績

PlayStation® 「テイルコンチェルト」

PlayStation®2 「.hack」シリーズ(全4巻)



1998年



2002年~2003年



2006年~2007年

DVD & Blu-ray Disc 「.hack//G.U. TRILOGY」



2008年

1999年 PlayStation®

「サイレントボマー」



2003年~2005年 PlayStation®2

「NARUTOーナルトーナルティメットヒーロー」シリーズ







2007年

PlayStation®2

「NARUTOーナルトー 疾風伝 ナルティメットアクセル」シリーズ





2009年
PLAYSTATION®3
「NARUTOーナルトーナルティメットストーム」





■要するに

オリジナルタイトルを制作している会社として 版権(キャラクター)を扱う仕事をさせてもらい、 オリジナルのクオリティが上がった。



キャラクターを扱うことに対する意識が180°転換した。



「お預かりしている版権である」という意識を持つ。



客層が明確だからこそ、 絶対に失敗は許されない。



■アドバイス②

制作者が、その版権を愛しているかによってクオリティに大きな差が出る。



版権のファンの期待に答える 義務がある。



一本のタイトルであるということを忘れない。



- ・「似ていればOK」ではない。
- ・「作品を通して何を伝えるか」





版権タイトルとオリジナルタイトルは 同じくらい作るのが大変!

でも、同じくらい楽しい!





質疑応答

CEDEC2009